松本市長公約整理表

～“あまがさき”を次のステージに！～

2025.11.25

表の見方

公約に掲げた5つの柱を記載しています。

市政の推進と公約実現の観点から策定した施策パッケージ・プランに対応する項目には「★」を記載しています。

【 参考 ：施策パッケージ・プランの一覧 】
子ども：あまがさき子ども・子育てアクションプラン（令和5年11月策定）
住　宅：子育て世帯の定住・転入に向けた良好な住環境形成のための住宅施策パッケージ（令和6年1月策定）
D　X：あまがさき共創DXプラン（令和5年12月策定）
多文化：あまがさき多文化共生施策アクションプラン（令和6年11月策定）

1 「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき

No.	重点項目	主な取組状況 3年目（R7）まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
7	障害児や医療的ケア児の学習を保障するとともに、共生社会の実現に向けたインクルーシブな教育を推進します。	◎ 要配慮児童生徒が在籍又は進学予定の学校へのエレベーターの設置促進（小学校1校の設計及び中学校2校の工事に着手）	★				
		○ あまよう特別支援学校における医療的ケア体制の充実（看護師の対応による保護者の常時付添い廃止）	★				★
		● 公立保育所における医療的ケア児の受入体制の整備（R6:2所→R7:3所）	★				
		● インクルーシブな教育の推進に向けた生活介助員・特別支援教育支援員の配置					★

公約に掲げた30の重点項目を記載しています。

市長就任3年目（R7年度）までの主な取組を記載しています。

「◎」：就任2年目（R6年度）までに実施し、以降も段階的に拡充し、取り組んでいる項目
「○」：就任3年目（R7年度）に実施した項目
「●」：就任2年目（R6年度）までに実施した項目

市民との対話を行う「車座集会」において、市の取組に対して、市民からも実施や充実などのご意見をいただいた項目に「★」を記載しています。

1 「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
1	18歳まで子どもの医療費の無償化推進、待機児童対策など、子育て支援のさらなる充実に向けた取組を進めます。	◎ 子ども・子育て政策の基本的な方向性を示す「子ども・子育てアクションプラン」の策定及び同プランに掲げる各種施策の推進	★				★
		◎ 子どもの医療費助成の拡充(就学前の完全無償化、就学後から中学3年生までの自己負担額一部減額、助成対象を18歳まで拡大)	★				★
		◎ 保育所入所調整における多子世帯に対する子どもの数に応じた加点の実施	★				
		◎ 児童ホームにおける子育ての時間的負担の軽減に向けた施策の展開(学校長期休業期間中の昼食配送、開所時間の19時までの延長)	★				★
		◎ 児童ホームにおけるICTの活用(入所申請のオンライン化、児童ホーム入退室管理等システムの導入など)	★		★		
		◎ 校舎内の余裕教室を活用した公設児童ホームの増設(R6:1クラス、R7:3クラス)	★				★
		◎ 認可保育所の増改築費用の補助	★				
		○ 共済型方式の訪問型病児保育サービスの導入	★				★
		○ 民間児童ホーム設置・運営費補助金の拡充	★				
		● 阪神間他都市と比較して高額となっている保育料区分の利用者負担額の引下げ	★				★
		● 保育士の業務負担軽減に向けた保育支援者及び保育補助者の配置に係る補助の創設	★				

1 「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
2	子どもの育ち支援センター「いくしあ」を中心に各機関の連携を強め、出産から、就学前、就学後の相談・支援の切れ目をなくし充実させます。	◎ 妊婦健診の費用助成の拡充(超音波検査費用の助成拡充、低所得の妊婦への初回産科受診費用助成)	★				
		◎ 産後ケア事業の充実(宿泊型・通所型の対象要件緩和、利用できる事業者の拡充、利用料の見直し)	★				
		● 子育て家庭へのホームヘルパーの派遣					
		● 出産子育て応援給付金関係事業による経済的支援・伴走型支援					
		● 低所得世帯に対する新生児聴覚検査費用の助成	★				
		● 母子保健と児童福祉を一体的に対応する機能を南北保健福祉センター及び子どもの育ち支援センター「いくしあ」に設置	★				
		● 地域の里親を活用したショートステイ事業の実施	★				
		● 家庭や学校に居場所がない学齢期以降の子どもへの居場所の提供	★				
3	子どもを真ん中にした支援を行うため、一時保護所を含む児童相談所を設置し、児童虐待などへの対策を強化します。	◎ 児童相談所の設置に向けた各種取組(人材確保・育成、体制・機能の検討・準備、子どもの育ち支援センター「いくしあ」新館の整備、尼崎市子どもサポート基金の設置など)	★				★
		○ 子ども支援におけるデジタル化の推進(業務支援システムを搭載したタブレットの配備)			★		
		○ 24時間子育て相談窓口の開設に向けた準備	★				
		○ こどもの人権侵害に関する通報窓口「あまきゅあ」の開設					
		● 子どもの育ち支援システムへの児童相談所機能の追加	★				
		● ICTを活用した相談支援システム導入に向けた検討			★		

1 「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
4	学力向上に向けた取組を強化し、学力水準を全国平均以上にします。	◎ 外国語を学ぶ動機付けとするオンライン英会話事業の実施(希望する中学3年生を対象に発展的なレッスンを新たに実施)					
		◎ 高等学校特色づくりの推進(尼崎高等学校におけるグローバル社会で活躍するための能力育成を目的とする国際総合類型の充実、尼崎双星高等学校におけるSociety5.0に対応できる技術者育成を目指した次世代教育の推進)					
		● 全市立小学校・特別支援学校における電子図書館を活用した読書活動の推進	★				
		● 全市立中・高等学校へのデジタル採点システムの導入(採点結果の分析機能等を活用し生徒の学習上のつまずきを解消)	★		★		
		● STEAM教育(教科横断的な学び)が可能なプログラミング教材のモデル校(中学校)への導入					
		● 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた未来の学びを進めるための研究校の指定					
5	スクールロイヤーの配置など、いじめ問題への対応を強化します。	○ こどもの人権侵害に関する通報窓口「あまきゅあ」の開設【再掲】					
		● いじめ・不登校・学校事故など様々な問題について助言するスクールロイヤーの配置	★				
		● 子どもの思いに寄り添い福祉的援助活動を行うスクールソーシャルワーカーの体制強化(R6:13名→R7:15名)	★				★
6	不登校児童生徒の学習保障に向けた環境整備をさらに進めます。	◎ 学びの多様化学校「尼崎琴葉中学校」の設置に向けた準備(国の指定を受けるための対応、入・転学の準備や校舎の工事、備品等の整備など)	★				★
		● 不登校児童生徒が利用するフリースクール等の利用料に係る補助の創設	★				
		● 「不登校児童生徒支援シート」の作成、活用など不登校児童生徒への対策支援					
		● 教室での学びに「しんどさ」を抱える児童生徒の居場所として校内サポートルーム・エリアを設置(小学校21校、中学校17校)	★				★
		● 子どもの思いに寄り添い福祉的援助活動を行うスクールソーシャルワーカーの体制強化(R6:13名→R7:15名)【再掲】	★				★

1 「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
7	障害児や医療的ケア児の学習を保障するとともに、共生社会の実現に向けたインクルーシブな教育を推進します。	◎ 要配慮児童生徒が在籍又は進学予定の学校へのエレベーターの設置促進(小学校1校の設計及び中学校2校の工事に着手)	★				
		◎ 公立保育所における医療的ケア児の受入体制の整備(R6:2所→R7:3所)	★				
		○ あまよう特別支援学校における医療的ケア体制の充実(看護師の対応による保護者の常時付添い廃止)	★				★
		● インクルーシブな教育の推進に向けた生活介助員・特別支援教育支援員の配置					★
8	学校の教職員の働き方改革を進め、子どもにも教職員にも魅力ある学校づくりを進めます。	◎ 地域クラブの活動経費に対する事業補助金の拠出など、中学校におけるクラブ活動の地域展開に向けた取組の推進					
		○ 民間施設を活用した学校水泳授業のモデル実施					
		● 中学校の部活動指導員の増員					
		● 全市立中・高等学校へのデジタル採点システムの導入【再掲】(教職員の業務の効率化及び負担軽減)	★		★		
		● いじめ・不登校・学校事故など様々な問題について助言するスクールロイヤーの配置【再掲】	★				
9	コミュニティ・スクールを全市展開し、地域に開かれた学校の実現を目指します。	◎ コミュニティ・スクールの全市展開					★
10	ユース交流センターを拠点とした青少年の社会参画を促進します。	○ 子ども・若者の気軽な意見表明・意見交換を可能とするオンラインプラットフォーム「コドモワカモノボイスアクション」の運用					
		● ユースカウンシル事業など若者の主体性を尊重した活動支援					
		● ユースワーカーの養成やユースワークの視点を取り入れた居場所づくり事業・サテライト事業等の実施					
		● 子ども・若者応援補助金を活用した活動支援、同補助金の審査に若者の意見を反映できる体制整備					

2 誰もが暮らしやすいまち

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
11	誰もが住みやすい、人権が息づく地域共生社会を目指します。	◎ 多文化共生社会の実現に向けた環境づくりのために早期に取り組むべき施策をまとめた「多文化共生施策アクションプラン」の策定及び同プランに掲げる各種施策の推進				★	★
		◎ 外国人総合相談窓口の拡充(外国人総合相談窓口の機能強化、行政窓口等での通訳タブレットの拡充)				★	
		◎ パートナーシップ宣誓制度のパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度への拡充					
		○ 外国籍住民や要配慮者を含む市民への避難誘導に係る啓発(避難誘導板の多言語化、ハザードマップの外国語版や点字・音声版の作成)				★	★
		○ ひょうご・ヒューマンフェスティバルの実施					
		○ コールセンターの多言語対応(三者間通話システムの導入など)				★	★
		○ 学校における多言語対応の充実(日本語の授業内容を母語に同時変換する通訳サービスや携帯型通訳機器の導入、多文化共生支援員の増員)				★	
		○ 日本語指導に関する教職員研修の充実				★	
		○ 学校給食献立の多言語対応				★	
		● 日本語能力が十分でない子どものための放課後日本語ボランティア派遣	★			★	★
		● インターネット上の人権問題等に関する弁護士による法律相談					
		● 性の多様性の理解促進に向けた市民及び事業者のALLY(アライ)養成					
		● 市民の気持ちに寄り添ったペット遺体の引取り					

2 誰もが暮らしやすいまち

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
12	何歳になっても、誰もが健康で、自分らしく生きがいをもって暮らせる仕組みづくりを進めます。	◎ 高齢者生きがい就労事業の本格実施(老人福祉センター「ワークセンター和楽園」の参加者増に向けた見学会等の実施、生きがい就労拠点の新規創出など)					★
		◎ 休日夜間急病診療所の移転・建替えの実施					
		◎ 介護予防プログラムの推進(リハビリ専門職等による機能回復プログラムの実施、民間スポーツクラブのレッスン等の体験とスポーツクラブ利用料の一部助成)					
		● 住民主体の介護予防活動の一層の推進やフレイル予防の普及・啓発(活動グループへのニーズ調査とその結果に基づく支援の実施)					★
		● 生活習慣病予防等のための高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の推進(健康状態不明者の把握・支援、糖尿病未治療者・治療中断者の保健指導体制強化)					
13	高齢者等への見守り活動や重層的支援を推進するとともに、地域防災力向上に取組み、安全安心を高めます。	○ 尼崎市医療・介護連携支援センター「あまつなぎ」を全世代に対応した医療と介護・福祉の連携支援の中核機関とするための機能強化					
		○ 生きづらさを抱えた人々に地域社会での活躍機会を創出するためのコミュニティファームにおける居場所づくり					★
		○ 生活困窮者を対象とした住まいに関する包括的な相談支援、物件・不動産業者の開拓、不動産業者・支援関係者等からの相談対応の実施					★
		○ 365日受入れ可能な施設を確保し、住まいの確保ができない生活困窮者の一時的な住まいと衣食の提供					★
		○ 武庫体育館と老人福祉センター「福喜園」の機能を統合した武庫健康ふれあい体育館の供用開始					
		● 重層的支援システムによる安全かつ効率的な多機関での情報共有の実施					
		● 公共料金等の滞納、多重債務などの家計管理に課題を抱える生活困窮者に対する家計改善支援の実施					
		● 住居を失うおそれのある不安定居住者に対する入居支援相談、居住安定の継続支援等の実施					★
		● 災害リスクが高いと考えられる要支援者に対する意向調査及び避難支援等関係者と連携した個別避難計画の作成					★

2 誰もが暮らしやすいまち

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
14	障害のある人の地域生活を支えるための取組を推進します。	○ 重度心身障害児者レスパイトの実施に向けた具体的な検討					★
		○ 法改正等により新たな役割が付与された自立支援協議会の組織編成の検討					
		● 在宅心身障害者(児)等のニーズを踏まえた日常生活用具の給付品目等の整理(令和7年4月からストマ用装具の申請回数について年2回から年1回に見直し)					
		● 重度化・高齢化に対応した施設のバリアフリー改修等費用に係る補助の創設					★
		● 障害児療育等支援事業の支援体制の集約と充実					
		● 聴覚障害者等の社会参加の促進に向けた意思疎通支援事業の拡充					
		● 児童発達支援センター「たじかの園」の体制拡充(小児科医や看護師など専門職を配置し、園診療所を2診体制に拡充)					
15	アスベスト被害者への支援、被害の根絶に継続して取り組みます。	◎ アスベスト問題を風化させない取組(新規採用職員向け研修、アスベスト写真展の開催に加えてアスベストに係る資料等の常設展示等の検討)					
		◎ 石綿健康被害救済制度の充実等に係る国・県への要望					
		● 石綿ばく露リスクの調査に係る胸部CT検査費用の助成					

3 住環境整備、まちの魅力とイメージの向上

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
16	駅前のプロジェクト、質の高い住宅供給の促進、空き家対策など、良好な住環境形成に向けた取組を進めます。	駅前のエリアブランディングの推進					
		◎【阪神尼崎駅周辺】中央公園リニューアル、和式トイレの洋式化、節水対応の小便器、LED照明増設、床面壁面改修					
		◎【阪神大物駅周辺】小田南公園リニューアル、大物公園リニューアル(設計・工事・太陽光発電設備整備)、大物駅から小田南公園への主要動線の整備、旧尼崎紡績本社事務所への周遊ルートの整備					
		◎【阪急塚口駅周辺】駅周辺道路のリニューアル、「はんつかパブリックハック宣言」の継続による駅前広場の利活用促進					
		◎【阪急園田駅周辺】社会実験を踏まえた駅前広場の整備及び駅前道路の改良					
		◎【(仮称)武庫川周辺阪急新駅】駅舎等の設計、周辺道路の交通安全対策に係る設計					
		◎ 良好な住環境整備に向けた「住環境アドバイザリーボード」の設置並びに「住宅施策パッケージ」プランの策定・アップデート及び同プランに掲げる各種施策の推進	★	★			
		◎ 空家等対策の一層の推進(専門家と連携した相続登記の促進、老朽化した木造賃貸住宅の除却促進、ワンストップ相談窓口での専門家と連携した伴走支援など)	★	★			
		◎ 民間事業者が良質な住宅・住宅地を供給するための仕組み構築に向けて、市の住宅政策として目指すべき基準や住環境に係る現行基準の見直し等を検討	★	★			
		◎ 市営住宅における子育て世帯の入居支援(リノベーション住宅やDIY可能住宅の募集を通じた若年世帯の入居促進、子育て世帯に限定した入居優先枠の新設など)	★	★			
		◎ 市立富松住宅跡地を活用した子育て世帯に選ばれる質の高い住宅地の誘導	★	★			
		○ 身近な公園の機能分担の取組(名和小学校地区における地元住民とのローカルルールづくり、西武庫公園への仮設ドッグラン設置)					
		● 子育て住宅促進区域(指定区域)内における戸建住宅の取得等費用に係る補助の創設	★	★			

3 住環境整備、まちの魅力とイメージの向上

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
17	路上喫煙対策を強化し、受動喫煙とポイ捨てのないまちを目指すとともに、戦略的な防犯対策などを通じた「体感治安」の向上に取り組みます。	◎ 路上喫煙禁止区域での受動喫煙対策の強化(区域内における過料徴収の実施、区域の指定・拡大・明示)					★
		● 特殊詐欺対策の実施(自動録音機能を有する電話機等の購入補助、防犯意識向上を図るための啓発活動の実施)					
		● 旧かんなみ地域の環境改善に向けた取組の推進					
		● 尼崎市暴力団排除条例の改正及び改正条例の周知					
		● 自転車盗難対策の継続実施					
		● マナー向上の取組(「Goodマナー＆クリーンキャンペーン」の実施、「クリーンフェロー制度」の登録団体拡充、市民まつり等での啓発キャンペーンの実施など)					★
		● 資源物の持ち去り対策(市内パトロールの実施及び禁止行為者に対する行政指導の実施、福祉的支援を要する者に対するアウトリーチを意識した対応、条例認知度向上のための啓発音声の発信など)					
		● 地域の安全・安心の確保に向けた町会灯電気代支援					
18	情報発信、プロモーションを強化し、まちのイメージ向上に取り組みます。	○ プレスリリース配信を専門に行うワイヤーサービスの利用開始					
		○ ホームページへのやさしい日本語変換機能の導入				★	★
		● 市報あまがさきの充実(表紙及び特集記事のデザイン等の委託や電子版の発行)					
		● まちのイメージ向上に向けたPR動画の作成・インターネット広告の実施					
		● 子育て情報発信サイト「AMANISM with kids」の公開	★				
		● 駅前など多くの人が利用する公共空間にエリアの特色(うわさ)を広報する「うわさプロジェクト」の実施	★				
		● 旧かんなみ地域の環境改善に向けた取組の推進【再掲】					

3 住環境整備、まちの魅力とイメージの向上

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
19	各地区の生涯学習プラザを拠点として、各地域における市民発意の取組や協働を促進するとともに、地域支援機能の充実を図ります。	◎ 大庄西中学校跡地の整備(コミュニティスペースの整備、南の口公園の解体設計、大庄体育館と老人福祉センター「千代木園」の機能を統合した新体育館の整備、千代木園利用者との意見交換の実施)					
		● 市民が利用する公共施設でのフリーWi-Fiの提供					
		● 地域の様々な主体同士のつながりや多様な連携の創出(活動の広がりづくり、プラザの図書事業の充実、たちばなユーススペースの機能充実)					
		● 市内で増加する外国人住民と共に地域コミュニティを形成するための取組(各地域での日本語教室や交流イベントの開催など)				★	★
20	市内地域バランスを考慮した図書館機能の充実を図るとともに、歴史博物館、図書館、総合文化センターの連携を強め、歴史文化を学び育むまちづくりを進めます。	◎ 北図書館と女性・勤労婦人センター「トレピエ」の貸館機能を複合化した新図書館の整備に向けた準備・検討(基本計画の策定、実施方針の公表など)	★				★
		○ 尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業の開催					
		○ 総合文化センターの耐震化(事業者募集の開始)					
		● 歴史資料の電子化・ウェブ公開					
		● 各地区生涯学習プラザ等の図書室における読書を通じた学びの機会の充実(親子向けの読み聞かせや図書関連講座の実施など)	★				
		● 文化財保存活用地域計画の策定に向けた検討					
		● 旧尼崎紡績本社事務所の敷地整備の実施					
		● 市立小学校の児童が校外学習で尼崎城と歴史博物館を見学し、尼崎市の歴史を学ぶ尼崎歴史探検(AMATAN)事業の実施					

4 地域経済の活性化と脱炭素社会に向けた取組

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
21	2030年までに二酸化炭素排出量を2013年比で50%削減(2050年ゼロカーボン)を達成するため、食品ロスやプラスチックごみの減量、脱炭素社会に向けた取組を推進します。	◎ 阪神大物地域におけるゼロカーボンベースボールパークの実現と市内の阪神電鉄の駅及び尼崎車庫の太陽光等による脱炭素化					
		◎ プラスチックごみの減量(ペットボトルキャップやコンタクト空きケースの拠点回収など)					★
		○ クリーンセンターにおける廃棄物発電による余剰電力の一部を公共施設に供給することを通じたエネルギーの地産地消の推進					
		○ 食品ロス削減の推進(「もったいない！スタンプラリー」の実施、事業者との協定締結など)					
		○ 家庭ごみべんりちょう及び分別アプリへのネパール語版・やさしい日本語版の追加				★	★
		● 商業施設・商店街等への資源物回収拠点の設置に係る補助の創設					
22	新たな価値を創造する新規産業創造、事業承継支援の取組を強化するとともに、商店や尼崎産農産物のブランディングを推進するなど、商業・農業の支援にも取り組みます。	◎「産業政策会議」において検討された産業振興施策の方向性も踏まえたイノベーション創出支援の取組(オープンイノベーションコア尼崎による伴走支援、新製品の開発・研究等の経費の一部補助、スタートアップ企業等による空床を利用した事業の実施への補助など)					★
		◎ 市内産野菜あまやさいの販路拡大支援(あまやさい販売機の運営や軽トラ市などの実施、飲食店とのマッチングの実施など)					
		◎ あまやさい地産地消の促進(あまやさい運搬費用の補助、あまやさい地産地消推進店の登録促進、農業祭での推進店出店など)					★
		◎ 農業公園のリニューアル(年度内に駐車場の拡張及び親水空間の整備が完工予定、来年度には管理棟の建替が完工予定など)					★
		○ 重点分野の企業誘致と投資活動の促進支援(事業所の新設・増設・設備更新時の奨励金支給制度の拡充、県と連携した企業訪問によるニーズ等の把握・蓄積など)					★
		○ 中小企業等の売上拡大や生産性向上などの支援のため、省力化や生産性向上に資する設備導入経費の一部を補助					
		○ 諸外国との経済分野等における国際交流の可能性について調査・研究の実施				★	

4 地域経済の活性化と脱炭素社会に向けた取組

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
23	電子地域通貨「あま咲きコイン」を活用し、市内消費活性化と地域内経済循環を促進します。	◎ プレミアムキャンペーンの実施やATMでのチャージ機能導入など利用者増等に向けた取組の推進					★
		● SDGs行動を促進するための政策推進ツールとしてのあま咲きコイン活用			★		
24	尼崎城をはじめとする地域資源を活かした観光事業を推進します。	◎「ひょうご楽市楽座」での市内事業者の出店支援、市内物産PRの実施					
		◎ 外国人観光客への対応・万博来場者の誘客(尼崎城の体験コンテンツ導入、インバウンド対策を実施した商店街に対する補助の創設、大阪観光局と連携した周遊ツアーの実施)					
		○ あまがさき観光地域づくり戦略策定に向けた検討					
		● 小田南公園周辺エリアの一体的な賑わいの創出に向け、事業者と連携した周遊に資する事業費を確保するための基金(尼崎市小田南公園周辺地域活性化基金)の設置					
25	性別や年齢にかかわらず、それぞれが持てる能力を最大限発揮できるような就労環境の実現に向けた取組を進めます。	◎ 外国人材を雇用する中小企業に対する支援の強化(外国人材雇用促進支援補助金の拡充、あまがさき外国人材雇用・育成・定着支援モデル事業所認証制度の見直し、企業向け相談窓口の設置)				★	★
		○ 外国人雇用に向けた雇用・就労支援の実施(外国人留学生向け合同企業説明会の開催、外国人留学生向けインターンシップの実施)				★	
		● 労働環境改善に向けた解説動画の作成・配信					
		● ポリテクセンター兵庫との連携を強化し、「しごと塾」による女性へのリスキリング支援を充実(L字カーブの解消)					
		● 従業員のスキルアップにつながる講習受講等に係る費用の補助などリスキリング支援の実施					

5 市民とともに市民に寄り添う市役所

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
26	NPOや民間企業等との積極的なチャレンジ、透明性のある連携を推進します。	○ 市職員向けの協働事例投稿フォーム等の運用開始					
		● 特定非営利活動促進事業の実施及び更なる活用に向けた制度周知					
		● 応募前から市民提案制度に係る相談を受け付ける体制の構築					
		● 包括連携協定を締結している団体等との更なる連携強化(SEKISUIチャレンジャーズとの共催事業の展開、阪神タイガースとの連携事業の実施など)					
27	女性幹部の積極登用などダイバーシティ(多様性を重視した)マネジメントを推進します。	● 女性職員の管理職(課長級以上)への積極登用(R7年度の女性管理職割合は対R4年度で約1.5倍に)					
		● デジタル政策監として女性の外部人材の登用					
28	福祉人材の確保と育成に重点的に取り組みます。	● 職員採用試験における福祉職の年齢要件の拡大及び通年募集の実施					
		● 新規採用職員等を対象とした福祉事業所短期インターン研修の実施					
		● 児童相談所の設置に向けた専門職の確保と職員派遣による人材育成	★				
29	最高情報責任者(CIO)を設置し情報化やセキュリティ対策を推進、強化します。 【※ 次ページへ続く】	◎ 行政手続のオンライン化など市民サービス向上を含めた「あまがさき共創DXプラン」の策定・アップデート及び同プランに掲げる各種施策の推進			★		
		◎ 内部業務の効率化(企画立案業務等への生成AIの導入など)			★		
		◎ 情報セキュリティ監査の充実など情報セキュリティ対策の徹底(ファイル自動暗号化システムの導入、LGWAN環境仮想化の導入など)			★		
		◎ デジタルツールの実証実験(通知物電子送付サービス/電子請求/オンライン窓口の検証)			★		

5 市民とともに市民に寄り添う市役所

No.	重点項目	主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
			子ども	住宅	DX	多文化	
29	【※ 前ページから続く】 最高情報責任者(CIO)を設置し情報化やセキュリティ対策を推進、強化します。	◎ デジタル人材の確保・育成(現場単位でDX推進を担うDX推進員制度の設置、DX推進員向けの動画研修サービスの導入、デジタル区分の職員採用の実施)			★		
		◎ 児童ホームにおけるICTの活用(入所申請のオンライン化、児童ホーム入退室管理等システムの導入など)【再掲】	★		★		
		○ データの見える化とデータ利活用人材の育成を通じたデータ利活用の推進			★		
		○ 子ども支援におけるデジタル化の推進(業務支援システムを搭載したタブレットの配備)【再掲】	★		★		
		● 最高情報責任者(CIO)の設置・デジタル政策監の民間からの登用					
		● ペーパーレス推進指針を策定し、庁内のペーパレスの取組を組織的に推進			★		
		● 全市立中・高等学校へのデジタル採点システムの導入【再掲】	★		★		
30	外郭団体の改革と戦略的な活用の推進、市長退職金の見直し、財政規律遵守など、市政改革の歩みを止めることなく、さらに前へ進めます。	◎ 尼崎市特別職報酬等審議会からの答申の提出及び同答申を踏まえた市長退職手当の検討					
		○ 外郭団体等の安定的な事業実施に向けた市の関与の在り方の検討					
		● 事業のスクラップ＆ビルドや歳入確保に取り組み、当初予算における実質的な収支均衡の確保					
		● 今後必要となる投資的事業の実施と適正水準の将来負担の両立					
		● 市民サービスの向上と適法かつ適正な事務処理につなげるための内部統制の推進(令和7年度尼崎市内部統制報告書の公表など)					
		● 外郭団体等の組織強化に向けた人事交流の実施					

+α 公約だけにとらわれない積極的な市政運営

主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
	子ども	住宅	DX	多文化	
◎ 青少年いこいの家の再整備					
◎ 学校給食の食材費高騰に対する支援					
○ 市制110周年に向けたPRの実施(市民投票のよるテーマ決定、公募によるロゴマークの決定など)					
○ カスタマーハラスメント対策の実施(対応指針の作成や電話機への録音機能システム導入など)			★		
○ 救急安心センター事業(＃7119)の実施					
○ 子育て応援企業表彰の実施	★				
○ 全世帯へのおこめ券の配布					
○ AIオンデマンド型交通の実証運行					★
○ 芦原公園市民プールの整備方針の検討					★
○ 園田西武庫線の整備					
○ 救急需要の多い平日昼間帯に稼働する日勤救急隊の増隊					
○ 下坂部小学校の建替え(発注者支援等業務の実施)					

主な取組状況 3年目(R7)まで	施策パッケージ・プラン				車座
	子ども	住宅	DX	多文化	
○ 奄美群島での交流を通じて伝統と文化を尊重する心の醸成を図る「AMAフレンドシップ事業」の実施					
○ 学校体育館への空調整備(中学校3校(設計工事2校・設計1校)に着手)	★				
● 広聴拡大に向けたアンケート一元化			★		
● 職員の仕事に対する前向き度合いを示す「ばいたり値い」の測定を通じた働き続けたいと思う職場づくりの推進			★		
● 常時在宅人工呼吸器使用者の災害時等の備えとして非常用外部バッテリーの購入費用を助成					
● コロナ禍の資金繰りを支援するための信用保証料の一部補助					
● バス運転士の確保及び市内路線バスネットワークの維持を目的とした路線バス事業者へ市営住宅の空き室提供					
● バス停での上屋・ベンチ設置の補助					
● 尼崎市自転車ネットワーク整備方針(R5.3月改訂)に基づく自転車走行環境の整備					★
● 児童生徒が環境や地産地消などの理解を深め、環境負荷低減の一助とするためのオーガニック給食の提供					★
● 学校トイレの洋式化(R5年度に設置率70%到達。R9年度の設置率80%を目指し、引き続き改修を推進)					★
● 校則の見直しに関するガイドラインに基づく各種取組					★

ー“あまがさき”を次のステージに！ー